

## 寄付のお礼

辺野古基金は今年4月で満3年を経過しました。基金は、辺野古新基地建設に反対し「建白書の実現、普天間基地の閉鎖・撤去及び県内移設を断念させる運動（活動）の前進を図るために物心両面からの支援を行い、沖縄の未来を拓く」ことを目的に取り組んできました。寄せられた寄付金をもとに辺野古新基地建設に反対する県内各地の島ぐるみ会議や環境団体など全国で活動している様々な団体に対しても支援してきました。

2015年4月から2018年5月31日までに辺野古基金へ¥659,212,736（振込件数114,493件）が寄せられ、その目的を達成するための支援金として¥506,160,848が活用されてきました。

これまでの辺野古現地ゲート前での座り込みや海上行動をはじめ、各種集会など県内だけでなく全国各地で辺野古新基地建設反対の取り組みにより、工事は安倍政権や防衛局の思い通りには進んでいないのが現状です。しかし、新聞報道では「土砂投入を8月17日」に行うことを防衛局が県に対し通知書を発し、県はそれに対処するために「中止命令や撤回」の検討に入っている等について明らかになっています。国は「土砂投入により後戻りできないのでは」との「県民の諦め」を狙っていることは明らかです。県民の意思を無視した政府の強硬策に対し、私たちは「勝つまで諦めない」を合言葉に取り組みを強化して行くことを改めて決意しているところです。今後とも辺野古基金へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月

辺野古基金

辺野古基金からのお詫びとお願い

基金事務局では郵便振り込み用紙や現金書留等、住所が確認できる皆様にはお礼状・領収書等を郵送させていただいております。しかし、銀行振り込み等については名前の記帳のみで「個人情報」上金融機関が住所等を明らかにしていただきません。そのためにお礼状や領収書の発送ができておりません。是非、銀行等を利用しての振り込みの際にはご一報いただければ基金としてもお礼状・領収書の発送をと考えております。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。